



あおば通信

平成29年 6月 / 日 第4 / 号

発行 八戸あおば高等学院

☎031-0081 八戸市柏崎二丁目7-1/4 ☎0178-22-3470

せめぎあって おりあって お互いさま



この言葉に出会ったのは、今から二十数年前のことで、教育心理カウンセラーとしてご高名な富田富士也先生のご講演を通じて知った言葉でした。

「せめぎあって」は、攻撃的な言葉のように感じますが、権利主張やゴリ押しの前に静かに人に頼る気持ちを持ち自らの意思を表わす意味で、自分で意思表示することであり、対立や拒絶を抱えつつも人を信じていく勇気です。「おりあって」は、お互いの立場に思いを寄せた共感と思いやりのことであり、歩み寄り、譲り合い、折り合うことなくして人は人とつながることはできません。そして「お互いさま」は、「持ちつ持たれつ」、「支え支えられ」の“対（つい）”の関係に目覚めた言葉です。

「せめぎあって」は関係性の創造であり、「おりあって」は共感性の育ち、そして「お互いさま」は自分が誰かから必要とされているという自己肯定感の獲得です。初めから「お互いさま」や「おりあって」はなく、すべては「せめぎあって」がスタートライン。さらに、自己肯定感は一瞬の安堵感であり喜びでもあります。それは、他者を信じて人とつながることができたときであり、そのとき、「お互いさま」と声を掛け合うことができるのだそうです。

新年度が始まり3ヶ月目に入ります。学院での新しい人間関係ができた生徒も多いと思います。ときには、“いい人”になってあたりさわりのない関係に終始したり、面倒くさいと関係づくりを投げ出してみたくなることもあります。学院には星槎グループの理念でもある「人を認める 人を排除しない 仲間をつくる」という3つの約束もあります。3つの約束とともに、この言葉も皆さんで考えてみましょう。

「ふれあいあおば食堂」が始まりました

NPO法人あおばの会では、ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、毎月第1土曜に「ふれあいあおば食堂」を行っています。ふれあいあおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」。初回の5月6日には14名の親子と八戸学院大学短期大学部の佐藤千恵子先生、学生ボランティアが参加。本学院の生徒と一緒に餃子作りに挑戦しました。



また、5月27日（日）に八戸市内で行われたライオンズクラブ国際協会332A地区大会において、当法人のふれあいあおば食堂の事業に対し食糧支援がありました。当日は100周年記念コーディネーターの中居雅博様から本法人の類家理事長に目録が贈呈されました。いただいた食糧は、ふれあいあおば食堂のほか、地域で子ども支援や生活困窮者支援等を行う団体で幅広く活用させていただきます。ありがとうございました。

カウンセリングについて

本学院では、外部の教育相談員として、小野寺高德先生（若者と親のための心の相談室「空」（くう）主宰）と坂本玲子先生（元・八戸短期大学教授、元・青森県教委スクールカウンセラー）にお願いしており、第1・第2・最終火曜日の午後（13時から16時まで）、相談に応じています。

相談は1対1で行われ、秘密は厳守されます。

また、電話での相談や保護者の相談にも応じております（保護者の相談は要予約）。どんな些細なことでもどうぞお気軽にご相談ください。

（相談員の小野寺先生（左）と坂本先生）



理事長講話

5月/3日、全生徒を対象に学院設置者であるNPO法人あおばの会の類家伸一理事長による理事長講話を行いました。

理事長講話では、「幸せの国ブータン王国」の話にはじまり、学院の提携先である星槎グループとブータンとの関わり、法人で取り組んでいる、フードドライブやフードバンクの紹介が行われました。



<生徒の感想から>

- ・ブータン王国について、幸せの国と云うことしか知らなかったの、日本と友好的な関係にあると云うことが初めてわかりました。/6歳で即位した国王の日本への思いを述べた演説はすごく立派な内容で心打たれるものでした。高い食糧自給率の背景には/人の日本人の存在があったことにも驚きました。【3年 K.H (鯉ヶ沢中卒)】
- ・ブータンもはじめは貧しかったけど、幸せの国になることができすごいと思いました。食糧の話では、いらなくなった食べ物を捨てるのではなく、なにかしらの形で再生したり、困っている人に配るなど効率よく食べ物を使えるようにしたいと思いました。【2年 Y.T (三條中卒)】
- ・ブータンは食べ物や日用品、建物などものがなく、貧しい生活をしているのに、心豊かで幸せな国民性であることに、日本ではものが捨てるほど余っているのに心は貧弱で、精神を病んでしまう人が多いという、国民性の違いを感じました。僕は幸せはものがあってこそと生まれると考えを持っていましたが、考え方を考える必要があったと思います。【/年 Y.U (三本木高付属中卒)】



オープンキャンパスについて

本学院では、入学希望者などを対象に毎月第2土曜日にオープンキャンパスを開催しています。あおば学院はどんなところで何を学ぶのか、入学を考えているみなさまに学院の雰囲気を感じてもらおうと、進路選択の一助になればと思っています。参加無料ですのでお気軽にご参加ください。

- 6月/0日 /3時~ Flashでアニメ作成
- 7月 8日 /3時~ 美文字に挑戦!
- 8月/9日 /3時~ 残暑見舞いを作ろう
- 9月 9日 /4時~ 学習講演会に参加



あおばの会からのお知らせ

◎ふれあいあおば食堂

5月~8月 毎月第/土曜 /2~/5時
(次回は6月3日 豆腐ハンバーグづくりです)

ひとりでごはんを食べることが多い方を対象に、毎月第/土曜に「ふれあいあおば食堂」を行っています。ふれあいあおば食堂は「みんなでごはんを作って食べ(後片付けも自分たちで行います)、勉強したり、遊んだりする仲間作りの場」です。



◎フリースペースあおば

火曜~金曜 /3~/7時

フリースペースでは、家から出て通うことから始めます。それから子どもたちのニーズに応じたサポートを行います。地域の皆さまや八戸あおば高等学院に通う生徒たちとの交流を行いながら、人や社会との関わりを身につけます。「学校以外に子どもたちが輝く場所」。そんな場所になれたらと考えています。

あおばの会では活動に賛同して下さる方を募集中です。☎0/78-22-3470 (事務局)

今後の主な行事予定(6月・7月)

- 6月 3日 ふれあいあおば食堂
- 6日・/3日・27日
カウンセラーによる教育相談日
- /10日 オープンキャンパス
- 7月 /日 ふれあいあおば食堂
- 3年生レポート提出期限
- 4日・/7日・25日
カウンセラーによる教育相談日
- 25日~8月/日
スクーリング(面接授業)
- 25日 家族会(あおばの会)
- 29日 /. 2年生レポート提出期限

教育相談 坂本先生:6/6.7/4 小野寺先生:6/13.27.7/11.25



7月に入るとすぐに3年生はレポート提出期限となります。計画的に取り組み、早めに完成させましょう。